

平成29年7月25日

関係各大学長  
関係各大学大学院研究科長  
関係各大学学部長 殿  
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長  
室伏 きみ子 (公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では、優秀な若手研究者を任期付きの雇用形態で採用し、一定期間経過後の審査を経た後に、任期を付さない職に就けることを目的としたテニュアトラック制の人材育成システムを全学的に実施しております。

この度、その意図の下、下記の要領によりテニュアトラック制の教員を公募いたします。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

なお、この公募は国立大学改革強化推進補助金(国立大学法人若手人材支援事業)に基づくものです。

敬具

記

1. 職名及び人員 助教(Assistant Professor)又は講師(Lecturer) 1名  
(常勤、年俸制、任期5年:ただし任期途中でテニュア審査を実施)
2. 所 属 お茶の水女子大学 基幹研究院 人文科学系
3. 勤務場所 お茶の水女子大学  
東京都文京区大塚2丁目1番1号  
最寄り駅:東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 中国文学・文化(中国古典文学・思想、又は中国近現代文化・文学の教育・研究をグローバルな視野から担える方)
5. 主な担当科目 (大学院)中国古典文献学、中国古典語学特論  
又は  
現代中国語圏文学特論、中国言語文化特論  
(学 部)教養教育科目(リベラルアーツ)  
中国語  
中国古典文学史(古典)、又は中国現代文学史(近現代)  
中国古典文献講読基礎(古典)、又は中国現代作家論(近現代)  
中国古典語学文献講読(古典)、又は中国社会文化論(近現代、グローバル文化学環科目)
6. 職務内容 (1)専門分野における教育・研究及び社会貢献  
(2)大学における管理運営業務
7. 応募資格 (1)博士の学位を有する方  
(2)平成30年3月31日現在で35歳以下の方  
(3)大学院の授業担当、研究指導補助ができる方  
(4)専門分野に関する教育及び研究の経験と実績を有する方  
(5)リベラルアーツの精神を有し、それを教育として実践できる方  
(6)中国語が堪能で中国語圏との大学間交流に寄与できる方。日本語を母語としない場合は、会議等業務に支障のない日本語能力を有する方

8. 採用予定日 平成30年2月1日以降手続き完了日（可能な限り早い時期）  
任用期間は、手続き完了日から5年（任期途中でテニユア審査を実施する。）。  
なお、採用日の前に本学と雇用契約があった者については、国立大学法人お茶の水女子大学職員就業規則第4条第4項の規定に基づき年俸制を適用して雇用する教員の就業に関する規則（以下「年俸制適用教員の就業に関する規則」という）により、直近の有期雇用契約終了日から、契約のない期間が一定以上経過していない場合は雇用を制限することがある。
9. 就業時間 8：30～17：15（月曜日～金曜日）を基本とする裁量労働制とする。  
（上記時間は休憩時間60分を含む。）
10. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。  
休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）  
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。  
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
11. 給与 年俸制適用教員の就業に関する規則に基づき支給する。（基本年俸を12月で割った額を毎月支給）税金及び福利厚生費（雇用保険料、共済組合掛金）の自己負担分を控除する。
12. 手当 年俸制適用教員の就業に関する規則に基づき通勤手当、入試業務手当及び超過勤務手当を支給する。（ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。）
13. 退職手当 なし（ただし、採用日の前日において退職手当規程第10条に規定する他の国立大学法人等の職員として月給制が適用された在職期間を有し、退職手当を受けることなく引き続き本学職員に採用される場合は支給される。）
14. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
15. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付、学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mailアドレス等を明記の上、押印のこと）  
(2)研究業績一覧（著書、論文（審査の有無別）、招待講演、学会発表、その他に分類すること）  
(3)主要な著書、論文等の別刷り又は写し（5点以内 業績一覧中に○印を付すこと）  
(4)女子大学に教員として勤務することへの抱負（1,000字程度）  
(5)本学で行おうとするリベラルアーツ及び専門教育とこれまでの教育実績（合わせて2,000字程度）  
(6)グローバル女性リーダーの育成についての抱負（1,000字程度）  
(7)これまでの研究概要及び着任後の研究計画（合わせて2,000字程度）  
(8)これまでの研究費獲得状況  
(9)学位記の写し又は修了証明書若しくは学位授与証明書  
(10)2名の方からの推薦状又は応募者について所見を求め得る方2名の氏名及び連絡先  
(11)返信用葉書（書類受理通知用、宛先明記のこと）  
なお、(3)、(9)、(10)及び(11)以外は、書式を原則A4判に統一すること。
16. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査  
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査（平成29年10月中旬頃を予定）  
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。  
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。  
最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。
17. 提出期限 平成29年9月19日（火） 午後5時 必着
18. 提出方法 封筒表面に「中国文学・文化 教員応募書類在中」と朱記し、提出書類一式を書留又は簡易書留で郵送（宅配便も可）のこと。
19. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号  
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏 きみ子 宛

20. 問合せ先      お茶の水女子大学基幹研究院人文科学系教授 和田英信  
Tel : 03-5978-5217      E-mail : wada.hidenobu@ocha.ac.jp  
お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報は正当な理由なしに第三者へ提供することはありません。

なお、応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますので御了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封して下さい。

本学は、次世代育成支援対策推進法（第13条）に基づく基準適合一般事業主（子育てサポート企業）として、厚生労働大臣の認定を受けています。「くるみんマーク」は、認定の証です。



「くるみんマーク」